

調査対象 : 保護者(施設アンケート結果110名)

: 保育・給食・保健部門、事務等全職員(自己評価結果35名)

調査方法 : 上記保護者、職員の評価資料と経営、教育・保育内容の説明
及び施設見学による学校関係者評価委員7名の結果

学校関係者評価訪問日 : 令和5年11月9日

学校関係者評価方法 : 3段階評価【 Aよい B概ね良いが一部検討を要する C改善を要する 】

◎ 今年度の重点的な取り組みについての評価

評価項目	評価内容	評価委員 評価	評価委員のご意見 ○成果 ▲課題	園としての 課題と改善策
1	取り 重 組 み 的 な 内 容	A 100% B 0% C 0%	○目指す子供像に即した内容になっていて、クラス毎に様々な取り組みが実践されていると感じる。 ○年々園内外の環境も整い、子供達にとって快適な空間であると思います。保護者の方々からも感謝の言葉が多く聞かれます。園長先生はじめ職員の皆さんの頑張り、園全体に表れているように思います。 ▲保護者や職員の意見を受け止め、生かして欲しいと思います。	●地域に開かれた認定こども園づくりに向けて、教育・保育の質の確保を目指すため、保護者の意見や職員の願いを受け止め、継続的な取り組みを進めます。
	主 体 的 な 保 育 実 践	A 85.7% B 14.3% C 0%	○子供達、先生方の笑顔と温かい雰囲気、日ごろの実践の良さを物語っていると思いました。 ○どのクラスでも、子供が興味をもつような環境作りを工夫していると感じました。 ○どのクラスを見ても、子供達がのびのびと活動していて、遊びも発達の段階に応じているとうかがい、主体性に重きをおいていると改めて感じました。 ▲以上児と未満児の関わりが、更にもてれば良いと感じる。 ▲兄弟の少ない子供も多いと思われるので、異年齢で交流する機会を多く取り入れて欲しいと思います。	●子供の気持ちに寄り添い、興味・関心をどのように捉えていくのか、保育者の学びを深めていきます。 ●園内外での、異年齢交流のねらいと内容を明確にし、園全体で連携しながら柔軟に対応できるように工夫していきます。
	実 体 験 の 充 実	A 100% B 0% C 0%	○体験と食育が結びついて、食への関心が高まっていることが良いと思いました。 ○地域の散歩、畑での野菜の栽培、収穫した野菜を使っでの調理等、実体験は十分行われていると思います。 ○大変良い取り組みだと思えます。食育につながり関心が深まっている。 ○実際に畑の活動に加え調理したり、調べたりと深掘りすることで、探求心もわいてきて良い活動だと思えます。 ○畑で何を育てたいのか、育てたものをどのように調理して食べるか、子供達が考え、食への関心を持つような取り組みができていると感じます。	●子供の食に関する悩みは、子育てに対する不安の一因となることがあります。子供達が園の畑で野菜を栽培し、観察し、土や水に触れ、収穫した野菜を調理する等の体験が、食への関心を深めていくように、これからも丁寧に取り組み、情報を発信してまいります。
	子 育 て 支 援 活 動	A 85.7% B 14.3% C 0%	○地域わくわく隊の活動を玄関の書面で見ると、様々な形で地域とのつながりがあるんだなと思いました。浴道のお花も存在感があります。 ○夏まつりでは、地域の方もたくさん来たり、地域わくわく隊等の活動もあったりと、感染症対策をしながらも去年よりも地域の方と関わる機会は増えたと感じています。 ▲子育て支援活動やボランティアの受け入れ等、これからも継続して欲しいと思います。 ▲更に活発になれば良いと思う。	●地域の子育て支援活動がようやく再開され、在宅での子育て家庭と園児との交流や参加者同士の関わりも増えてきました。読み聞かせの会“おはなしリズムさん”“ほけほけさん”との交流をはじめとして、教育・保育目標の「多くの人々との関わり」を実践に結びつけていきます。

◎より良い保育に向けた日々の教育・保育実践の振り返りについての評価

評価項目	評価内容	評価委員 評価	評価委員のご意見 ○成果 ▲課題	園としての 課題と改善策
2	虐待等と疑われる事案(いわゆる「不適切な保育」)について適切な取り組みが行われていますか。	A 100%	<ul style="list-style-type: none"> ○チェックリストを使用して振り返る機会を設けたり、職員同士で話しやすい環境作りをしたり、子供との関わり方についてすぐ努力されていると思います。 ▲チェックリストを使用して振り返りを行っていることを初めて知りました。とても忙しいとは思いますが、定期的に互いの仕事についての認識を確認する時間はとても大切だと思いました。 ▲相互の関わりが大切と考える。気軽に話し合える職場意識の醸成を求める。 ▲日々の保育を振り返り、お互いに指摘し合える職員の関係性を大事にしていると伺いました。このような職場の雰囲気大切にしていってほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「虐待等と疑われる事案」を防ぐために、保育所等に求められるのが「振り返りと改善の流れができてきていること」となっています。職員相互の関係性を大事にし、指摘し合える意識を高めてまいります。また、チェックリストの活用も継続して行います。
		B 0%		
3	<p>日頃の活動は「指導計画」を基に実践しておりますが、子供達の成長発達に即した活動が見られていますか。</p> <p>園内は、環境の構成を意識した活動が実践され、指導の方法や過程が工夫されていますか。</p> <p>教材・教具を適切に活用し、創意工夫していますか。</p>	A 100%	<ul style="list-style-type: none"> ○成長・発達に即した内容になっていると思う。感謝しています。環境は、とても工夫されていると感じる。 ○子供の発想や創作意欲がわくような環境作りや、野外活動、ラグビー活動等で、子供達も様々な経験ができ、楽しく成長できるような活動をしていると思います。 ○一貫性のある「全体的な計画」を改めて知り、遊びや日々の活動の中の学びをいかに導くかということ、先生方は常に考えてくれているのだとわかりました。だからこそ、子供達の意欲的な元気な姿が印象的なんだなと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●日々の保育の振り返りを行う事で子供の姿が良く見え、翌日の活動につながっています。教材・教具を適切に選び、環境構成を意識した取り組みを進め、子供達が自分自身を表現しながら活動できるように工夫していきます。
		B 0%		
		C 0%		

◎全方位的な評価

4	行事について	A 100%	<ul style="list-style-type: none"> ○園の行事は、コロナ禍でも感染対策等最大限の配慮をいただき、親も子供も、とても楽しい時間を過ごせていると思います。特に今年の夏祭りは最高でした。発表会も「生活の一部」を見ることで、新たな子供の姿を発見できたりするので、自然な感じがとても良いです。 ○行事は大変工夫されていていつも楽しく参加している。 ○コロナだけではなく、様々な感染症がある中で、感染症対策をしながらもたくさんの行事をしてきている。保護者の意見等も十分取り入れてくれていると思います。 ○今年度は、コロナ対応も変わり、全体的な計画に基づいて実施されていると思います。 ▲お泊り保育の迎えの日は休日だと助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍で制限の多かった園行事も、5/8以降は状況を把握しながら実施することができました。子供達の成長を保護者の方と共に喜び合える行事を行うことができますよう、検討を重ねながら企画・実践いたします。
		B 0%		
		C 0%		
5	運営・保健・安全指導について	A 100%	<ul style="list-style-type: none"> ○家で教えていない事も気づいたらできていて、子供に合わせた生活習慣が身につくような指導がきちんとされていると思います。乳幼児は、なるべく生活リズムを崩さないよう配慮されていたり、小さな傷でも送迎時に必ず報告してくれたり、体調がちょっと心配な時も報告してくれるので、家庭との連携をとり安全対策等もしっかりと行っていると思います。 ○コロナ以外の感染症もたくさんあるので、流行の都度、情報提供があり助かる。 ○避難訓練はよく実施してくれていて、子供も避難の仕方を覚えて教えてくれるようになりました。子供達との生活はヒヤリの連続かと思えます。危険な時間帯や曜日があることを初めて知りました。ヒヤリハットの記録は確かに時間がかかると思いますが、職員間で迅速に情報や対策が共有されるのであれば安心です。 ▲避難訓練の年間計画に、1月2月は時間の予告なしと記載されています。良い試みだと思います。可能であれば、日時の予告なしの訓練はいかがでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月行われる避難訓練は、子供達にも理解できるような内容で緊急性を伝えていきます。様々な緊急時に全職員が対応できるように、「日時の予告なし訓練」を検討し進めてまいります。バスを利用した園外保育でも、人数確認を徹底し目視による確実な人数確認を徹底します。 ●今年の秋以降は、手足口病や溶連菌感染症等の病気の流行がありました。感染症情報を発信し、適切に対応いたします。
		B 0%		
		C 0%		
		規則正しい生活習慣やマナー・ルールを身につけられるような指導が行われていますか。		
		感染症やアレルギー等に対する理解を深め、処置や対応が適切に行われていますか。		

評価項目	評価内容	評価委員 評価	評価委員のご意見 ○成果 ▲課題	園としての 課題と改善策
6 情報・施設・設備の 状況について	乳幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っていますか。	A 71.4% B 28.6% C 0%	<p>○お部屋はいつもきれいで、子供達が使いやすいようにセットされていると思います。掲示物も、ホワイトボードを使用していることにより、直近のものが目に入りやすく助かることも多々あります。</p> <p>○掃除もしっかりと行われ、子供達も自分で片づけやすいような環境になっていつも整理されていると思います。</p> <p>○掲示板はどんどん改善されていると思います。</p> <p>▲掲示物等はいつも工夫しており、楽しんで拝見しています。ただ、たくさんありすぎて、見のがしてしまう場合もあったので、持ち物等はメール等の活用はできないか。</p> <p>▲先生方の取り組みを写真等で掲示し、良い保育を提供する為にどんなことをしているのか、他の保護者の方にももっと知っていただきたいと思います。</p> <p>▲保護者に周知徹底したい内容については、掲示するプリントを大きくしたり、掲示場所を工夫したり、目立つようにしたいと思っています。</p> <p>▲虫メガネが玄関の所にかけていました。虫メガネの扱い方を考えると、職員の目の届く所で保管した方がいいと思います。</p>	<p>●掲示板は、年々改善してきましたが、まだ記載された文字が小さかったり、掲示物の多さで把握しにくいといった声もありました。誰が見ても情報がスムーズに入ってくるような、わかりやすい掲示物を心がけ複数の目で確認いたします。また、準備物が多い場合はプリントを配付するようにいたします。</p> <p>●保育教材の中では、使用方法を間違えると危険性が伴うものもありますので、職員の管理下で事故が発生しないよう、十分に注意を払ってまいります。</p>
	遊具・用具・図書等が、活用しやすいように整理・保管されていますか。			
	掲示板、掲示場所等は分かりやすく活用されていますか。			
7 家庭・地域社会との 連携について	園への送迎時、連絡帳、個人面談等で保護者との情報交換は適切に行われていますか。	A 85.7% B 14.3% C 0%	<p>○お迎えの時は担任の先生はもちろん、他の先生方も子供の様子を教えてくれて、連絡帳にも写真をたくさん貼ってくれるので、しっかり情報を伝えてくれることをうれしく思います。</p> <p>○家庭との連携だけではなく、発達支援先との連携も行われ、親も子ども安心して過ごすことができると思います。</p> <p>▲コロナの規制が緩和されたことで、更に活発になったと感じた。地域交流の起点になれば、卒園後の関わりも増えるのではないかと。</p> <p>▲地域のおじいちゃん、おばあちゃん等と関わる機会も今後増えるといいと思います。</p> <p>▲夏まつりでは、立派なおみこの練り歩きが行われましたが、残念ながら見る事ができませんでした。ポスターの掲示等、宣伝してほしかったです。</p>	<p>●コロナの規制が緩和され、地域の方々との交流も増えてきました。令和6年度は、在宅の親子の方達と園児との交流だけではなく、地域の方達との交流や園行事への案内をポスターやHPで積極的に発信してまいります。また、地域の方が気軽に園へ足を運んでいただけるような敷居の低いあおぞらないろ園を運営してまいります。</p>
	乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流していますか。			
	保護者のみならず、地域の方達との交流ができる企画を設定していますか。			

幼保連携型認定こども園としての運営が5年目となりました。数年間騒がれてきました新型コロナウイルス感染症に関しては「類型移行」により、社会的にも園的にもその対応が大きく変化してきた一年であると感じております。

「学校関係者評価委員会」を無事開催することができ、沢山の労いの言葉やご意見をいただけました事に感謝申し上げます。今回のご意見等をしっかりと今後の園運営に反映させていき、これからは「子供達の笑顔がたくさん溢れるあおぞらないろ園」をめざし、施設運営・整備に努めてまいります。

幼保連携型認定こども園あおぞらないろ園 園長 上村 清正